

# 2003 -コース周辺をきれいにしてお待ちしよう!!- ツール・ド・北海道国際大会

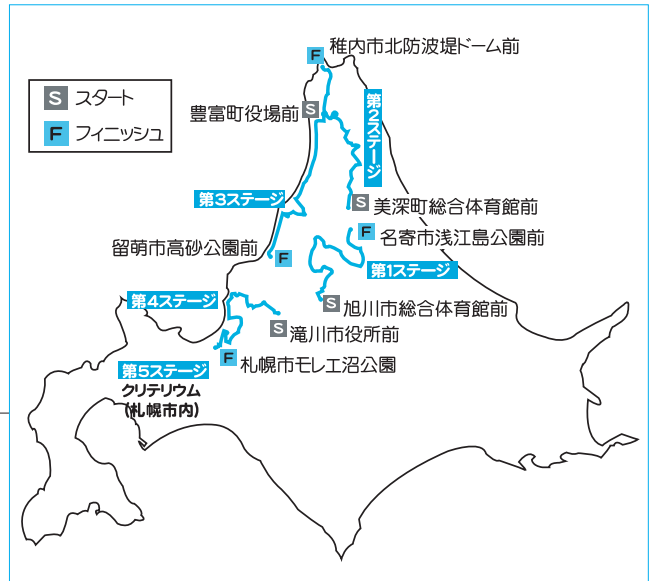
国内最大の自転車の国際ロードレース「2003 ツール・ド・北海道国際大会」が9月14日（日）に当別町（第4ステージ）を通過します。

この競技は、海外6チーム、国内14チームの計20チーム100名の選手が参加し、9月10日（水）から15日（月）まで6日間で、走行距離765kmをチーム・個人でタイムを競うレースです。

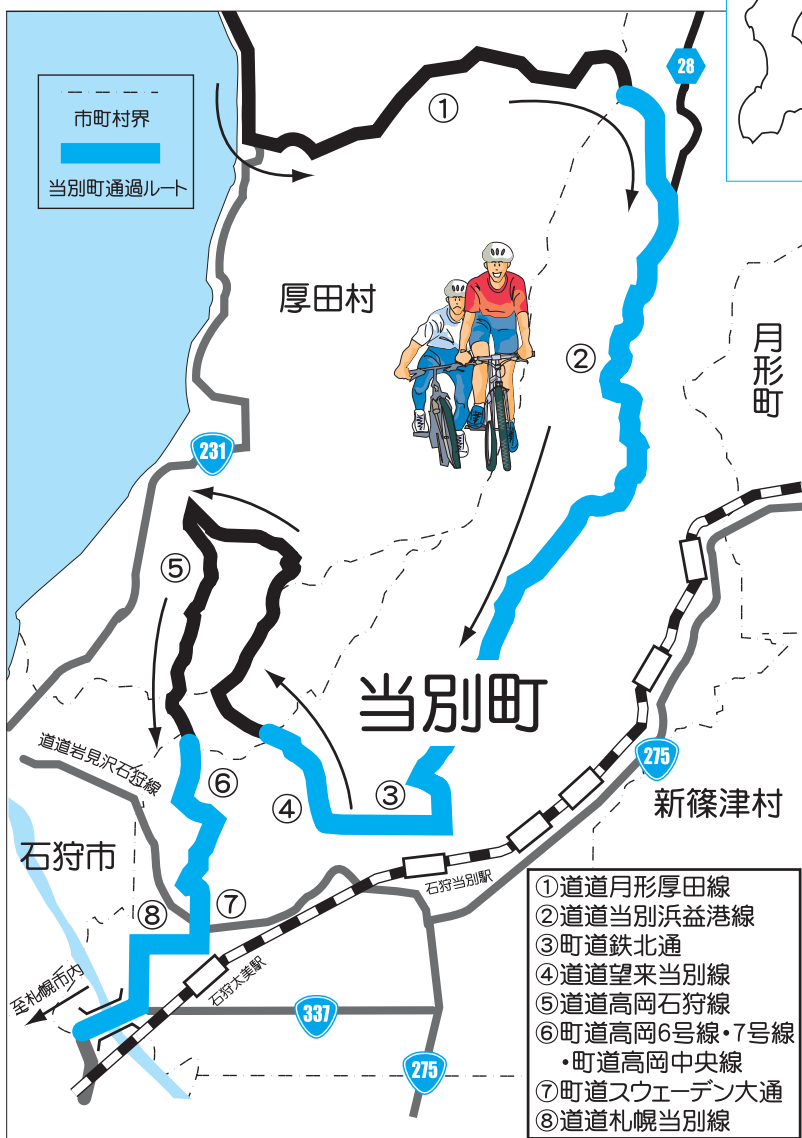
当別町を通過するのは第1回大会（1987年）以来2回目となります。

通過の際は、沿道で選手の皆さんをあたたかく応援しましょう。

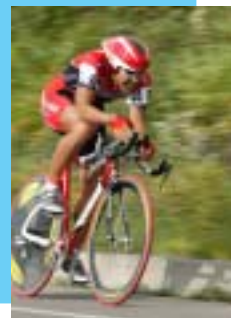
## ◆ ツール・ド・北海道国際大会行程 ◆



## ◆ 第4ステージ拡大図（当別町通過分） ◆



当日は、選手・役員だけでなく町外からも多くの方が当別を訪れるので、気持ち良く迎えるため、コース周辺をきれいにしよう心がけましょう!!



## 町長の日記

15年7月8日(火)

今年の夏も各学校から運動会の案内をいただいたが日程の都合がつかず、失礼していた。然し川下小学校は来年3月で100年の歴史を残して閉校することになったのでどうしても行きたいと思い出席した。

全校生徒数は9名だが晴天に恵まれて川下地域の人々が総出でグランド一杯になっていた。その上焼き鳥やオデン屋さんの出店まであって懐かしい運動会の雰囲気は充分あった。

プログラムは“地域ぐるみ”で進んで行った。18の小さな瞳に焼きついた競技光景の一つ一つは消え去る事はないだろう。然しこの学校を卒業した地域の方々には時の流れを受け入れるのにつらい一日だったに違いない。是非この校舎を体育文化系の活動の拠点として町外の人にも利用してもらいたいものだ。

今日は忘れもしない町長選挙のあった日であれから満2年になるが、今月は3～4日に東京、9～11日は奈良で下水道の研修、その後24～25日は千葉で危機管理の研修とやたらに出張が多くて忙しい。それでも各地の町長に逢えて随分勉強になる。今はどこへ行っても「お宅は合併、どうなんですか？」と云うのが町村長の挨拶言葉になっている。

昨日、当別、月形、新篠津の首長が月形町役場で話し合っ、各町村から10名の委員を出して協議会を設置する事で一致した。

最終的に合併になるかどうかは協議が進まなければ、判らないが、「時代の変化」は止められないから“新しい町をこんな町にしたい”と皆んなで話し合う事は今とても重要な事と思うが果たして町民はどう判断するだろう。

この町の行く末を考えると、歴代の首長も経験しなかった劇的な変化に挑戦することに一種の興奮を感じながら、この町の人々に「無くなる物もあるが生まれる物もある」喜びも体感してもらいたいと思う。

### 当別町長泉亭俊考

世界中にふくろうは130種ほど生息するそうですが、こご当別にも、本格的な夏を迎えて数多くのふくろうが姿を現わしています。特に夜や静かな休日には、多くのふくろう達が集まってきました。

みなさんもお気づきのことと思いますが、車庫のシャッターやお店のシャッターにゆかいなかわいらしいふくろう達が町中を賑わしています。

その絵柄は、ひとつとして同じものもなく、見ているだけでも心が和んできます。町の鳥、幸福のシンボルふくろう達に会いにみなさんも町中を散策してみませんか？

## 街でみかけたこんなまちづくり



ふくろうの絵を手がけているのは、  
梅枝正春さん(元町在住)。

「自宅の車庫のシャッターにふくろうを描いたのがきっかけで、近所の方に頼まれて描くようになりました。ふくろう達が、まちづくりの一環になって、町が賑やかになることを願って制作しています。これから、

ふくろうの仲間たちを増やしていきたいのですが、町民のみなさんから絵柄のアイデアを寄せただけだとうれいすね。」みなさんもオリジナルのふくろうを描いてみてはいかがでしょうか。連絡先 ☎ 2-2907  
メールアドレス ume-eda@muh.biglobe.ne.jp



茗葉 嘉山宅での制作

## ちょっとひと息



ふくろう達に会った後に、ちょっとひと息つく素敵な場所を見つけました。本通商店街をぬけた幸町の本通橋上に、花に囲まれた木製の馬車とベンチが置かれています。学校帰りの子供達もお気に入りです。